

Akashi College		Year	2022		Course Title	Music
Course Information						
Course Code		4112		Course Category	General / Elective	
Class Format		Skill		Credits	School Credit: 2	
Department		Architecture		Student Grade	1st	
Term		Year-round		Classes per Week	2	
Textbook and/or Teaching Materials		①歌いやすい合唱曲の楽譜 ②コードネームに関するプリント ③音楽 I Tutti+(教育出版)				
Instructor		IZUMI Yuka				
Course Objectives						
1. 発声と合唱の基礎を習得し、実践できる。 2. コードネームの基礎を習得している。 3. リコーダーの基礎を習得し、実践できる。 4. 音楽的なパフォーマンスについて企画・実践できる。						
Rubric						
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1		発声と合唱の基礎を十分に習得し、自在に実践できる。		発声と合唱の基礎を習得し、実践できる。		発声と合唱の基礎を習得・実践ができない。
評価項目2		コードネームの基礎を十分に習得している。		コードネームの基礎を習得している。		コードネームの基礎を習得できない。
評価項目3		リコーダーの基礎を十分に習得し、自在に実践できる。		リコーダーの基礎を習得し、実践できる。		リコーダーの基礎を習得・実践できない。
評価項目4		音楽的なパフォーマンスについて的確に企画・実践できる。		音楽的なパフォーマンスについて企画・実践できる。		音楽的なパフォーマンスについて企画・実践できない。
Assigned Department Objectives						
Teaching Method						
Outline		音楽を通して自分自身を表現する喜びを知る。ちまたに溢れる使い捨ての音楽だけでなく、時代を経ても生き残る本物の「音楽」を洋の東西を問わず体験する。				
Style		授業は主として音楽表現の実技形式で進める。 連絡員：武内将洋				
Notice		テキストや楽曲はレベルの高いものもあります。丁寧かつ真剣に練習しなければ達成感を得ることができません。また「音」を扱う科目なので不要な私語は慎むこと。リコーダー(全員)・ピアノ(もしあれば)を用意すること。 合格の対象としない欠席条件(割合) 1/4以上の欠課。 実務経験：声楽家として国内外でのリサイタルやオーケストラとの共演があり、その経験を活かして、学生に音楽上の具体的かつ最新の情報でもって指導できる。				
Characteristics of Class / Division in Learning						
☒ Active Learning		☐ Aided by ICT		☒ Applicable to Remote Class		☒ Instructor Professionally Experienced
Course Plan						
			Theme	Goals		
1st Semester r	1st Quarter	1st	パート分け、グループ分け、ストレッチ、発声練習、簡単な2声の曲を歌ってみる	簡単な2声の曲が歌える。		
		2nd	合唱のためのエチュードⅠ	ピアノ伴奏の付いた簡単な曲が歌える。		
		3rd	合唱のためのエチュードⅡ	ピアノ伴奏の付いた簡単な曲が歌える。		
		4th	コードネームの基礎Ⅰ	最も簡単な3和音を理解する。		
		5th	合唱のためのエチュードⅢ	2声部または3声部のJ・POPを合唱できる。		
		6th	合唱のためのエチュードⅣ	小人数でも音程が正しくとれるようになる。		
		7th	合唱のためのエチュードⅤ	小人数でもハーモニーが美しく響かせられるようになる。		
		8th	コードネームの基礎Ⅱ	コードネームの練習と小テストグループ発表のための最終練習。		
	2nd Quarter	9th	合唱のためのエチュードⅥ	グループ発表のための最終練習。		
		10th	合唱のためのエチュードⅦ	グループ発表し、自己満足ではなく人に何かを伝えられるようになる。		
		11th	リコーダーの基礎Ⅰ	リコーダーの魅力を再発見する!		
		12th	リコーダーの基礎Ⅱ	簡単な合奏曲を吹ける。		
		13th	実技テストのための企画・練習Ⅰ	自分の得意分野での自由な音楽パフォーマンスを企画する。		
		14th	実技テストのための企画・練習Ⅱ	自分の得意分野での自由な音楽パフォーマンスを企画・練習する。		
		15th	実技テスト兼「クラス発表会」	実技テスト兼「クラス発表会」		
		16th	期末試験実施せず			
2nd Semester r	3rd Quarter	1st	ア・カペラに挑戦Ⅰ	まず8小節程度の短い4声部の曲で美しいハーモニーを実感しながら歌う。		
		2nd	ア・カペラに挑戦Ⅱ	ア・カペラの選択曲からグループに適したものを選びグループで練習する。		
		3rd	ア・カペラに挑戦Ⅲ	練習＆チェックを繰り返して、自分たちの進歩を実感する。		

		4th	ア・カペラに挑戦Ⅳ	グループ発表会で演奏することだけでなく、他の人の演奏を集中して聴く喜びを味わう。
		5th	コードネームの基礎Ⅲ	前期に学習した3和音に加えてセブンスコード・分数コードを覚える。
		6th	コードネームの基礎Ⅳ	原則を覚えたコードを練習問題を繰り返すことで実際の曲の中でも読み取れるようにする。
		7th	コードネームの基礎Ⅴ 様式感の異なる楽曲を聞き比べる音楽鑑賞。	コードネームは第6週の復習。 ただ単に知識を詰め込むだけでなく、自分の感性を大切にする。
		8th	コードネームの基礎Ⅵ	小テストで知識の確認。
	4th Quarter	9th	歌う喜びⅠ	最新の現代人気作曲家による合唱曲に挑戦する。クラスの男女構成によってアレンジを変えることもある。
		10th	歌う喜びⅡ	できるだけ良い発声と響きをもって、曲の細部まで。
		11th	歌う喜びⅢ	各自が良い響きを意識し、丁寧かつダイナミックな表現で全員で歌う喜びを実感する。
		12th	実技テストのための企画・練習Ⅰ	実技テストのための企画ができる。アカペラアンサンブル・ギターソロ・ピアノソロ等。
		13th	実技テストのための企画・練習Ⅱ	限られた時間と設備の中で企画・練習ができる。
		14th	実技テストのための企画・練習Ⅲ	練習を積み仕上げる。
		15th	実技テスト兼「クラス発表会」一年の総まとめ	実技テスト兼「クラス発表会」一年の総まとめ
		16th	期末試験実施せず	

Evaluation Method and Weight (%)

	出席状況	平常点	実技テスト	歌またはリコーダー小テスト	コードネーム小テスト	Total
Subtotal	10	15	35	20	20	100
基礎的能力	10	8	25	20	20	83
専門的能力	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	7	10	0	0	17